

企業ステートメント

クラレグループ行動規範

クラレグループ人権方針

トップステートメント

サステナビリティ長期ビジョン・サステナビリティ中期計画

サステナビリティ長期ビジョン

サステナビリティ推進体制

サステナビリティ中期計画 3Pモデル

GHG排出削減目標の新たな設定と重点施策

サステナビリティ中期計画 Planet

サステナビリティ中期計画 Product

サステナビリティ中期計画 People

クラレグループのマテリアリティ

Planet

Product

People

ガバナンス

GRIスタンダード対照表 (内容索引)

クラレレポート (統合報告書) / サステナビリティウェブサイト

ランドセルは海を越えて

イニシアティブ

サステナビリティ中期計画 Product

サステナビリティ長期ビジョン



サステナビリティ推進体制



サステナビリティ中期計画 3Pモデル



GHG排出削減目標の新たな設定と重点施策



サステナビリティ中期計画 Planet



サステナビリティ中期計画 Product



サステナビリティ中期計画 People



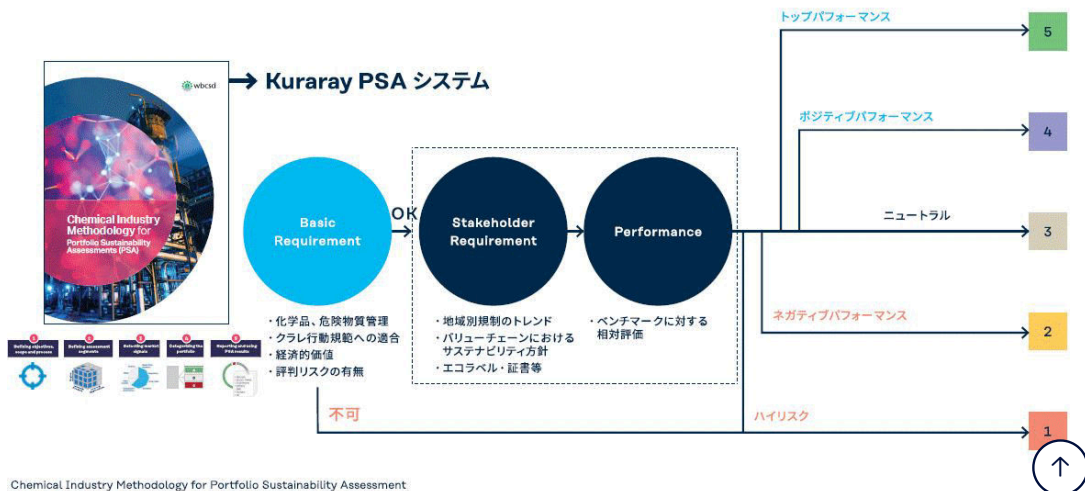
- 自然環境・生活環境貢献製品
- サーキュラーエコノミー
- サステナブル調達
- これまでの活動実績

自然環境・生活環境貢献製品

クラレグループは独自性の高い技術と製品が持続可能な社会の実現に貢献すると考え、自然環境・生活環境貢献製品の拡大に取り組んでいます。中期経営計画「PASSION 2026」では、各事業部およびグループ会社、ならびに研究・開発本部は、マテリアリティに貢献する製品や技術を事業計画に盛り込みました。

この事業計画をベースに、自然環境・生活環境貢献製品の拡大目標を策定するにあたり、客観性と透明性を上げるためクラレPSA(Portfolio Sustainability Assessment)を導入しました。PSAはWBCSD(World Business Council for Sustainable Development: 持続可能な開発のための世界経済人会議)が開発したガイドラインで、このガイドラインに準拠しクラレグループPSAシステムを構築しました。

<クラレPSAシステム>



クラレグループは事業ポートフォリオの高度化を目指す座標軸の一つに「社会・環境価値」を据えています。この軸の指標としてクラレPSAシステムのスクリーニング結果を使用するには、売上高におけるPSA評価のカバー率をWBCSDのPSAガイド

ラインに基づき引き上げる必要があります。2021年にクラレPSAシステムによるスクリーニングを開始し、2024年の売上高に対するPSA評価カバー率は81%となりました。

また、スクリーニング結果に基づき、PSAスコアが4と5の製品をクラレグループの自然環境・生活環境貢献製品として特定し、その売上高比率を2020年の46%から2024年は55%、2026年は60%に向上する目標を設定しました。2024年の自然環境・生活環境貢献製品の売上高比率の実績は58%となり、2023年に引き続き「PASSION 2026」の2024年目標を上回りました。2025年は「PASSION 2026」の2026年目標を前倒して達成する61%を目標に掲げ、自然環境・生活環境貢献製品の拡大に向けて取り組みを加速していきます。

自然環境・生活環境貢献製品売上高比率とPSA評価カバー率の推移

